

～院長コラム～

『大田黒法 漢方薬の使い方』

兵庫県で開業されていた大田黒先生に教えていただいた漢方薬の飲み方があります。

「まずは、水毒を治す！」という方法です。

もともと元気だった人が、カゼ、加齢、疲れ、ストレスなどで「水毒(水滯)」という状態になります。

簡単にいうと、“二日酔い”の状態です。

熱っぽくて、頭がぼーっとして、目の輝きがない、シワが見えない感じがありますね。あれです。

それ以外にも症状はたくさんありますが、イメージとして掴んでください。

そういう状態を見たら、まず水毒を改善するために、五苓散(ごれいさん)をチビチビお湯で飲みなさい、そうすると結構早い時間で、目がキラリとして、しわが見えてきて、表情に動きが出てきます。

それを行ってから、気になる症状に関する漢方薬を開始するという方法です。

お子さんで言えば、インフルエンザになって高熱が出て来院したとします。

タミフル出しとくねー、と言われ帰されました。

「こんなにつらそうな顔をしているのに、何もしてくれないんですか？」となります。

そこで、五苓散を一口飲んでもらうと、熱は下がりませんが、お子さんの目がシャキッと表情が出てきます。

帰宅後タミフルでもいいですが、麻黄湯(まおうとう)を飲むと結構効きます。

要は、まず水毒を治してから本体の治療に当たれ！です。

これは何回か外来で試していると、ビックリするほど短時間で症状が改善することがあります。是非試してみてください。

先生の御本も発売されています(薄い本で読みやすいです)。

買って読んでくださいね。

「こども健康ネットブログ」より



なかしまこどもネット QRコード
※名前を入力して送信して下さい



こども健康ネットブログ
QRコード

なかしまこどもクリニック



通信

2015年8月号

なかしまこどもクリニック 瑞穂市十九条(パロー北)

ホームページ www.n-kodomo.com

診療時間		月	火	水	木	金	土	日
午前	8:30~12:00	○	○	○	○	○	○	
午後	14:00~15:00		△		★	△		
	16:00~18:30	○	○			○		

★:漢方外来 14:00~17:30 受付 △:乳幼児健診及び予防接種



TEL:058-327-3100

2015年5月11日～
診察・予防接種
インターネット予約
QRコード

